

製品の安全・品質管理は製造現場でこそ

JASMEQ顧問 監物今朝雄

JASMEQ食品製造現場ゼミナール「製品の安全、品質管理の製造現場との関係を考える」を、1月19日（木）午後に、大久保の出光ビル会議室で、10社13名（品質管理部門8名製造部門他5名）にJASMEQ品質・衛生管理スタッフも加わり、開催しました。

参加された方は重複しますが、その内容（概要）をお伝えします。

1) 共生食品品質管理室小谷正史氏から「食品工場の現場から～品質管理担当者の憂鬱～」と題して、問題提起をしていただきました。（念のためですが、以下は共生食品さんのことではありません）

「品管 VS 現場作業員」現場作業員の病＝自分には関係ないで症・誰かがやるで症・言われたことではないで症＝この症状へのタイショ方法は⇒できるだけ多くの人に、具体的に「範囲を決め責任を明確にする」。「品管 VS 現場リーダー」現場リーダーの病＝自らが人一倍動いている症・その場に飛んでいって自分が処理するで症・掃除でさえ自分が一生懸命行っているで症＝あなたの仕事は違うで症・他にやることがあるで症＝この症状へのタイショ方法は⇒リーダーに現場作業をさせない。指示し結果を評価することが仕事です。「品管 VS 工場長」工場長の病＝「今忙しいんだよ」「今まで事故は無かったんだよ」と他人の話は聞かないで症・経験豊富な自分が正しいと思っているで症＝この症状へのタイショ方法は⇒「しめしめ」作戦はいかがでしょう。工場内、工場外の他の立場を利用する＝チーム活動、相互指摘、取引納品先・保健所・他社の事例・諸々を利用することで、これまでの経験と自信に対して「明日はどうなるの」を考えてもらう。

最後に「特に中小企業は、横の繋がりをもって解決してゆくこと」「その協力関係作りが、食品の品質管理を生業としている我々には必要なことだと思います」との、問題提起をしていただきました。

2) 引き続き、日本食品衛生協会の佐藤邦裕氏から、「従事者を介した異物混入の予防＝5S活動の組織的推進に向けて」と題し、実践事例をもとに問題提起をしていただきました。

「5Sの実践レベル・ルールの守る程度の指標」は工場、製造品毎に違う。管理システムなので「具体的に動いていないと意味はない」。ルール＝システムを作る人は守る人ではない。作ることが仕事になっていないか。守られていない原因が作る人や管理する人に分かっていない。状態になっていないか。

「正常と異常が具体的にわかっていない」のではないか。＝目に見える状態：どこまでやればよいのかを具体的にするには、「一斉に徹底清掃」をするとよい。＝その状態が「正常」：守る状態とする。「清掃後の状態を維持するために、何が必要かが「管理ルール」。

続いて、それをもとに「ゾーニング：責任分担エリア分けとエリア責任者を決定」し、図にして全員で確認：公表すること。工場に直接関連しない事務職も、共用部分を分担するなど、全員参加が基本。

一斉清掃の実践について、「配電盤、スイッチBOX、清掃用具収納BOXと清掃用具の正常状態の確認、工具BOX」についても実施することと、また、「管理外（私的管理品等）のものをつくらない＝見逃さない」ことも大切との、具体的事例について報告していただきました。

（ちなみに、今回の講演内容の詳細は「月間HACCP 2月号」に掲載されます。）

3) 続いて、お二人の問題提起を受けて、参加者間の実践事例や今後の課題についての意見交流を行いました。

この「ゼミナール」の企画については、JASMEQ品質・衛生管理支援事業のスタッフ間で、事前に何度も意見交換をしながら進めてきたものです。その点からしても、スタッフにとっても大変有意義な内容であったと（自画自賛になりますが）参加者の皆さんにも大変感謝しております。

4月～5月頃を目標に、「安全・品質管理の製造現場との関係」をテーマに、少し視点を変えた問題提起をしてもらい、第2回の開催準備を進めたいと考えていますので、ご案内させていただいた折には、是非参加をご検討下さい。

<編集後記>

■1月のJASMEQ推進会議において、東野氏（大洋香料(株)）より、「加工食品の原料原産地表示制度に関する検討会（中間とりまとめ）」の説明会に参加された内容について報告がありました。2020年の「食品表示法」の実施と同時に「全ての加工食品を対象」として「重量割合上位1位の原材料」にたいする、原料原産地表示の義務化（表示法の改訂：追加）に向けて具体的な作業が始まりました。必要な方は「加工食品の原料原産地表示」等で検索されるか、疑問点等JASMEQに問い合わせいただいても結構です。

■よろしければ、JASMEQへの、今後のセミナー内容のご希望、現状の課題や疑問・意見等について、個人としてでも結構ですでお寄せ下さい。皆様のご意見、投稿をお待ちしています。

■皆様には、BCCでお送りしていますが、取引関係者及び関連会社の関係者への送付先追加希望（メールアドレスをお知らせください）がありました紹介下さい。また、不要な場合もお手数ですがお知らせください。

協同組合JASMEQ(ジャスメック) 監物今朝雄・中村優 行き

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-3-4 出光新宿ビル 4階

Tel 03-6205-6677 Fax 03-6457-6759

E : k.kenmotsu@jasmeq.com E : m.nakamura@jasmeq.com

皆様のご意見、投稿をお待ちしています。

お名前 _____ (匿名希望は希望ペンネーム等 _____)

御社名 _____ (公開可 非公開希望)

次号以降への掲載 _____ 掲載希望 _____ 掲載は希望しない。 _____

(以下、自由に記載いただきメール等で返信下さい。)

題名 (無くても結構です) _____